

こころ こころこころ

特集

患者さんと職員の安心を支える 感染管理室

イベント案内 こころの医療センター しっとこ祭

開催報告 こころの県民公開講座

デイケアニュース

“縁の下の力持ち”紹介

病院とみなさんをつなぐ“声の窓口”電話交換手

2026年発行

vol.

76



三重県立こころの
医療センターのビジョン

県民の皆さんのより良いこころの健康をめざし、精神科疾患があっても地域で安心して暮らせるよう、医療サービスを提供していきます。



こころのそばに、 感染管理室

患者さんと
職員の安心を
支える

感染管理室について

感染管理室では、患者さんやご家族、職員が安心して過ごせるよう、院内の感染症発生状況の把握や感染対策の実施、感染対策チェック、職員への研修・情報提供などを行っています。中心となって活動する感染管理認定看護師は、専門的な知識と経験を活かし、感染対策に関する相談への対応や、多職種と連携した感染予防活動を進めています。感染症を「持ち込まない・広げない」環境づくりを通して、安心・安全な医療を支えています。

掲示ポスター



感染対策
チェック中



感染管理認定看護師が活動しています



感染管理室
澤井 あゆ美

感染対策は、病院に関わるすべての人の安心と安全を守るための大切な取り組みです。当院では、患者さんやご家族、職員、来院される皆さまが安心して過ごせる環境作りを目指し、日々感染対策に取り組んでいます。

精神科病院では、長期間療養される患者さんも多く、日常生活の中で感染症を防ぐことが重要です。そのため、手指衛生の徹底、環境整備、適切な个人防护具の使用、感染症発生時の迅速な対応などを実践しています。また、職員に対しては継続的な研修会を実施し、院内ではポスター掲示などを行い、理解しやすく実践しやすい感染対策を目指しています。

感染対策は特別なことではなく、一人ひとりの小さな行動の積み重ねが大きな安心につながります。これからも病院全体で協力しながら、安心して過ごせる療養環境づくりに努めてまいります。



病棟看護師
稲垣 圭亮

病棟での感染対策は、院内フェーズに準じた対策を実施しています。

精神科では閉鎖空間、集団での作業療法、鍵の管理など感染症が伝播しやすい環境がそろっており、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)、インフルエンザ、感染性胃腸炎などの感染症については、病棟でひとたび発生すると一気に病棟内に拡大してしまいます。

そのため、日々の手指消毒はもちろんのこと、発熱等があった場合には個室コホート(他の患者さんと区分け)等での対応を行い、必要に応じて医師の指示のもと、検査、投薬にて治療を実施し感染拡大を防止するよう努めています。

また病棟内では職員自身が感染症の媒介となるリスクもあるため、職員の健康管理も感染対策にとって必要な部分となります。職員への手指消毒剤使用の声かけ、个人防护具の正しい着用方法について、個々への指導を日々実施しています。

今後も患者さんへご説明、職員へ指導を行い、感染対策が日常の一コマになるように努めていきたいと思っています。



手洗い・手指消毒

外出後や食事の前後など、手洗い
や手指消毒をしましょう。



適切な換気

こまめに換気をしましょう。
(目安：1時間に5～10分)



休息と栄養

十分な休養とバランスのとれた栄養
摂取を日頃から心がけましょう。

風邪・ インフルエンザ 予防のポイント



人混みを避ける

流行時期は、
人混みを避けましょう。



適度な湿度

適切な湿度(50%～60%)を保つこ
とも効果的です。



ワクチン接種(インフルエンザ)

発病の可能性を減らすことや、重症
化を予防することが期待できます。

Pick up

イベント
案内

こころの医療センター

しっとこ祭を開催します

日時 2026年11月14日(土) 9時30分～15時30分

場所 三重県立こころの医療センター

※雨天決行(雨天の場合、外のイベントは中止になることがあります)

当日は地域の中学校吹奏楽部による演奏や、よさこいグループ・エイサーによる華やかな踊り、当院職員による演奏など、楽しいステージイベントを予定しています。

さらに、屋台グルメや無料のお楽しみ企画も多数ご用意しております。ご家族やお友達とお誘い合わせのうえ、ぜひお気軽にお越しください。みなさんのご来場を心よりお待ちしております！

※詳細は後日、当院ホームページ等でお知らせします。

※写真は昨年開催時のものです。



令和8年度

こころの県民公開講座

テーマ：心がつらい時に知って欲しいこと
～うつ病のサインと回復へのヒント～

開催しました

15回目となる今回は、誰にでも起こりうる身近な病気である「うつ病」をテーマに、精神科医、公認心理師、精神科認定看護師、作業療法士が、それぞれの専門的な立場から講演を行いました。うつ病の症状や治療に関する基礎知識をはじめ、つらい気持ちとの向き合い方、身近な人ができる支援、回復に向けた生活や活動の工夫などについて、日々の診療や支援の経験を交えながら分かりやすく紹介しました。今回の講座が、こころの不調への理解を深め、ご自身や身近な方のこころの健康について考えるきっかけとなれば幸いです。

開催日：7月4日(土) 9:30～11:30

場 所：三重県庁講堂

研修会参加人数：144名



見えないところで病院を支える
緑の下の
力持ち



病院とみなさんをつなぐ「声の窓口」電話交換手をご紹介します

みなさんが当院にお電話をいただくと、まず電話交換手がご用件を伺い、適切な部署へおつなぎしています。多くの電話が寄せられる中でも、いつも迅速・丁寧な対応で当院を支えています。今回はそんな電話交換手の仕事について、話を聞いてみました！

電話交換手とはどのようなお仕事ですか？

「病院へかけていただいたお電話を担当部署へおつなぎしたり、院内からの依頼で外線をおつなぎしています。1日につなぐ電話件数はおよそ200件くらいです。現在は交代制で対応していますが、電話が混みあっているときは他のスタッフに助けてもらいながら対応しています。」

どんな時にやりがいを感じますか？

「多くのお電話をいただく中で、内容によっては取り次ぐ際にお時間をいただくこともあります。スムーズにおつなぎできたときにやりがいを感じます。」

最後にひとことお願いします！

「迅速におつなぎできるように日々心掛けていますが、状況によってはおかけ直しをお願いしたり、お取り次ぎまでに時間がかかる場合があります。これからもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。」

デイケア

こころに悩みを持つ人が、外来治療の一環として
昼間に利用できる通所施設です

デ

出会い

人との出会いが、笑顔や
つながりを生みます。



この写真はイメージです

イ

イベント

楽しいイベントが、毎日の楽しみや
生きがいになります。



この写真はイメージです

ケ

健康

体を動かすことや生活リズムを
整えることで、心も体も元気に。



この写真はイメージです

ア

安心

スタッフが寄り添い、安心して
過ごせる環境を大切にしています。



この写真はイメージです

あなたの
リハビリを
応援します

見学は随時受け付けています

お気軽にご相談ください

外来担当医

※休診日／土・日曜・祝祭日及び年末年始

初診外来は、予約制です。ご予約先：初診外来予約専用電話 059-253-3120(9:00～13:00)

	診察室1	診察室2	診察室3	診察室4	診察室5	診察室6	診察室7	診察室10	診察室11	診察室12
月	新患	久納	杉山				中島	山城	藤田	
火	新患	森川		芳野	中瀬	吉見	小畑	山下	(もの忘れ) 山尾	
水	新患	佐野	乾	楠本			小畑	山城		
木	新患	森川	乾	AM 外部医師	久納	中島	山本		角南	PM 金井
金	新患	AM 森川 (もの忘れ)	楠本	芳野	永野	佐野	吉見	山下	(もの忘れ) 小川 脳神経内科	

※令和8年10月1日現在



読者アンケートご協力をお願い

より良い紙面づくりに生かしていけるよう、皆さまのご意見を募集しています。
アンケートへのご協力をお願いいたします。

くわしくはこちらから➡



三重県立こころの医療センター

〒514-0818 三重県津市城山1丁目12-1
TEL 059-235-2125 FAX 059-235-2135

URL <https://www.pref.mie.lg.jp/KOKOROHP/HP/>

